

令和8年度 全国学力・学習状況調査 結果レポート： 学校と家庭で育む「確かな学力」と「生活習慣」

本校の強みと課題を共有し、学校での授業改善と家庭での生活習慣の見直しによる協力を目指します。



【学習面】学校での取組（授業改善）

課題と改善：表現力とデータの活用

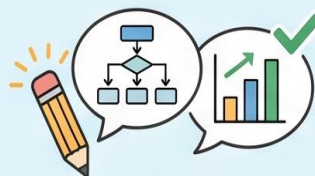


課題



国語・算数ともに「表現力」と「データの活用」に課題

自分の考えを筋道立てて書く力や、図形・表を読み解く力が全国平均を下回っています。



改善に向けた取組



「具体」と「言葉」を結びつける授業の充実

模型の操作や、式を言葉で説明する活動を通じ、成功体験の積み重ねを重視します。



強み：ICT活用と主体的な学び



ICT活用と主体的な学びは本校の強み

タブレットでのプレゼン作成や、国語の学びを生活に生かす意欲は全国平均以上です。



【生活面】家庭での取組（生活習慣）

成果とお願い：家庭でのコミュニケーションと生活リズム



強み：良好な家庭環境



良好な家庭でのコミュニケーションと読書習慣

「家族とよく話す」「学校図書館を利用する」割合が高く、情緒面は安定しています。



課題とお願い：生活習慣の改善



生活習慣の乱れとメディア利用時間に課題

朝食の摂取率、SNS・動画視聴時間（2時間以内）、家庭学習時間に改善の余地があります。



ご協力のお願い：学習・生活リズムの定着



家庭と連携した「学習・生活リズム」の定着

朝食、メディア利用のルール作り、家庭学習の習慣化についてご協力をお願いします。